

平成 15 年 5 月 29 日

## J1リーグ公式戦・ベガルタ仙台 - 鹿島アントラーズ戦・ボランティア活動報告

グランディ・21ボランティアセンター  
村松 淳司

平成 15 年 5 月 24 日、J1リーグ公式戦・ベガルタ仙台 - 鹿島アントラーズ戦において、グランディ・21 内、宮城スタジアム場外においてボランティア活動を行いましたので、報告致します。

別紙のような計画(2ページ以降)にて、活動を行いました。当日は、朝7時半に主なボランティアリーダーがグランディ・21ボランティアセンターに集合し、準備作業を行い、9時半には全ボランティアが集合し、10時前から場外でのボランティア活動を行いました。

ボランティアの総数は61名。それらをブース毎(誘導ボランティアも含む)割り振り、観客の誘導、情報提供等を行いました。

なお、活動に際しては宮城スタジアム場内のベガルタボランティアと活動内容を完全に分けるため、グランディ・21ボランティアは専ら、場外の観客誘導、情報提供に徹しました。

別紙の計画は4 / 29とほぼ同じですが、特に帰りのシャトルバス乗車待ちの整理、第一駐車場の整備、タクシー乗車補助、等のボランティアを強化しました。また、ブース1の設置場所を変更。動線の中に入れ、隣は飲料販売ブースとなりました。

その結果、下記のような絶賛をいただいております。

### Yahoo!掲示板



[ホーム](#) > [スポーツ、レジャー](#) > [スポーツ](#) > [サッカー](#) > [リーグ](#) > [Jリーグ](#) > [全般](#) > [スタジアム研究所](#)

[<前のメッセージ](#) | [次のメッセージ](#) > [ [最初](#) | [最新](#) | [一覧](#) ] No. \_\_\_\_\_

#### 宮城スタジアム@5/24 仙台vs鹿島

2003 / 5 / 26 1:18  
メッセージ: 1687 / 1687

#### 関連リンク

[Yahoo!スポーツ](#)  
[ファタジーサッカー](#)

投稿者: sariver (35歳/男性/川崎市)

主催者の方々、おつかれさまでした。  
完璧な運営だったんじゃないでしょうか。

ボランティアの皆さんの案内は、とても丁寧でしたし、  
試合後のシャトルバスの列の整理方法は、もう「見事」と言うしかない。  
3万人を超えるサポーターだったのにもかかわらず、  
私は10分ほど並んだだけでバスに乗れました。

確かに仙台市内から遠いのは珠にキズだけど、あのようによく運営してくれれば  
慣れないアウェイチームのサポーターも納得できると思う。  
他チームの主催者もぜひ見習って欲しい。

これは DASH\_01A さんの [1](#) に対する返信です

スレッド [ [表示](#) ]

[<前のメッセージ](#) | [次のメッセージ](#) > [ [最初](#) | [最新](#) | [一覧](#) ] No. \_\_\_\_\_

平成 15 年 5 月 10 日

5 / 24 ベガルタ仙台 - 鹿島アントラーズ戦  
イベント運営補助ボランティア活動計画書

グランディ・21 ボランティアセンター  
村松淳司

< 1 > 目的

本ボランティア活動では、ベガルタ仙台と鹿島アントラーズのサッカー試合を観戦される方に、的確な情報を提供し、かつ誘導を行うことで、不満を和らげ、一人でも多くの方に満足感を持っていただくこと、また、一人でも多くの方がリピーターとなって、再び宮城スタジアムに足を運んでいただくこと、を目的とする。

< 2 > 概要

- 1) 下記のように、場外インフォメーションセンターを設置し、訪れる観客の誘導、情報提供等にあたる。
- 2) 場外インフォメーションセンターとは別に、遊軍として、観客が迷いそうなポイントに立って、迷っている人、ハンディキャップのある方の補助(車椅子提供)等にあたる。
- 3) 前回(4/29)との変更点
  - (ア) スタジアム事務室への配置はなくした。その代わりに、スタジアム事務の係員に無線をもたせる。
  - (イ) 全体責任者は村松の代わりに森が当たる。
  - (ウ) 東北ハンドレッド連絡担当は、星が当たる。
  - (エ) ブース2の配置人員数を減らして、ブース3, ブース1に重点的に配備する。

< 3 > 実施要綱

1. 組織 (伝達系統)

責任者: グランディ・21 ボランティアセンター ボランティア委員会副キャプテン 森信之[1]

| 森の所在: 場外インフォメーションブース 全体の総括

各場外インフォメーションブース責任者等

- ・菅野利視[2] (イベント運営補助グループ・ボランティアリーダー) 場外インフォメーションブースポイントに立つ遊軍ボランティア(シャトルバス発着場、Nゲートなど)
- ・飯島喜一郎[3] (ボランティア委員会副委員長) 場外インフォメーションブースポイントに立つ遊軍ボランティア(Eゲート、プール前など)
- ・高木智恵子[4] (イベント運営補助グループ・ボランティアリーダー) 場外インフォメーションブースポイントに立つ遊軍ボランティア(Wゲート、円形広場入口など)
- ・星和行[5] (環境美化ボラ委員) 東北ハンドレッド連絡、スタジアム6F監視担当
- ・石井信行[6] (イベント運営補助グループ・ボランティアリーダー) ボランティアセンター

2. 場外インフォメーションブース設置場所:

3箇所 1ブース 10~20名(内、7~10名は遊軍ボランティア) 合計 30~50名

別紙地図参照 (ブース3, 1に重点配備)

3. ボランティア活動時間帯: 10:00~19:00 (ボラ駐車場は第3駐車場・体育館脇使用)

ボランティア集合時刻: 9:30 集合場所: グランディ・21 ボランティアセンター

4. 各連絡方法

1) スタジアム内外の情報伝達 / 無線連絡

星[5] 森[1] or 飯島[3] 菅野[2]、高木[4]

2) スタジアム内外の情報伝達 / 内線電話 & 無線

星[5] 石井[6] 森[1] or 飯島[3] 菅野[2]、高木[4]

3) 東北ハンドレッドとの連絡

東北ハンドレッド・警備・宮城交通など 星[5]、森[1] 飯島[3]、菅野[2]、高木[4]

4) 交通情報などの情報提供 (テレビ、ラジオ等からの情報)

石井[6] 森[1] or 飯島[3] 菅野[2]、高木[4]、星[5]

## 5. 誘導・案内内容

- 1) チケットを拝見して、ゲートに案内する
- 2) 車椅子の貸し出し(必ずサポーターとしてボランティアがつく) 貸し出し要領は別紙
- 3) グランディ・21内の案内
- 4) 帰りの経路の案内
- 5) その他

## 6. 場外インフォメーションブース内備品

- ・ブース近く(入口)に大きな場内案内図
- ・場内案内図・駐車場案内図のチラシ 今回東北ハンドレッドが作成しなかったので財団に作成頂いた
- ・グランディ・21情報誌
- ・筆記用具、テープ・ヒモなど
- ・救急箱
- ・情報掲示板(ホワイトボード等)メモを貼る
- ・緊急連絡網(携帯、PHSなどの電話番号明記)
- ・無線(本部との連絡:各ブース1台程度) 10台
- ・ハンドマイク(遊軍ボランティア装備品)
- ・車椅子

## 7. ボランティアセンター備品

- ・チラシ、情報誌の在庫
- ・グランディ・21案内パンフ
- ・テレビ、ラジオ
- ・その他、事務用品

## 8. 遊軍ボランティア携行品

- ・各種チラシ
- ・ハンドマイク
- ・その他必要なもの

## 9. その他

- 1) ベガルタボランティアのコートあるいはウィンドブレーカーを着用すること
- 2) 弁当は東北ハンドレッドが手配し配布する
- 3) 休憩場所はボランティアセンター(総合プール内)に設置
- 4) テントはボランティアで組み立てる

## < 4 > 研修

### 第1回研修会

対象: 全ボランティア  
日時: 5月18日 13:00~15:00に変更  
場所: ボランティアセンター隣の会議室  
内容: 本活動計画の説明、分担、活動日に必要な物品の整理と制作  
実施訓練: 実際に無線等を使った訓練

### 第2回研修会

対象: ボランティアリーダーなど  
日時: 5月23日 19:00~20:00に変更  
場所: スタジアム内  
内容: 警備側との分担確認など

研修会の時間変更しましたが、可能な方だけお願い致します。第1回の研修会後半は、会場の外での、実地訓練を行います。

平成 15 年 5 月 10 日

5 / 24 ベガルタ仙台 - 鹿島アントラーズ戦  
車椅子貸し出しサービス

グランディ・21 ボランティアセンター  
村松淳司

1. 車椅子貸し出しサービス担当者 (場外インフォメーションブース2が担当)  
責任者: 全体責任者 = 森信之 (副委員長)  
担当者: 鈴木寿彦 (イベント運営サブリーダー) 他
2. 車椅子集積所  
場外インフォメーションブース2に、全部の車椅子10台を集積する。
3. 車椅子識別  
車椅子は01 ~ 10に番号を振る。
4. 貸し出し方法
  - A. 借りたい人がブースに来た場合
    - (1) 空いている車椅子の貸し出しサービス簿に、住所、氏名、電話番号、年齢などを記載してもらう。  
貸し出しサービス簿は識別番号毎に用意される。
    - (2) 担当者はサービス簿に、担当ボランティア名を記入する。
    - (3) 記載後、ボランティア一人が車椅子を押して、当該チケットの席まで案内する。このとき貸し出しサービス簿を携えることが望ましい。
    - (4) 席まで案内した後、空の車椅子とともに場外インフォメーションブースまで帰還する。
    - (5) 貸し出しサービス簿に、サービス終了のサインをする。
    - (6) 担当者確認後、サイン。
  - B. 歩行困難な方を遊軍ボランティアが見つけた場合
    - (1) 遊軍ボランティア (ボラ1) はその人を現場に居て貰って、近くの場外インフォメーションブースに行く。
    - (2) 当該場外インフォメーションブースから、場外インフォメーションブース2に無線連絡する。
    - (3) 場外インフォメーションブース2は担当者に連絡、担当者は担当ボランティア (ボラ2) を決め、当該貸し出しサービス簿に担当ボランティア名を記入する。
    - (4) ボラ2は、車椅子、当該貸し出しサービス簿とともに連絡をした場外インフォメーションブースまで行く。
    - (5) ボラ1とボラ2は一緒に、依頼者の元に行く。
    - (6) 到着したら、ボラ1の役目は終わり。以下、ボラ2。
    - (7) 依頼者の元では、貸し出しサービス簿に住所、氏名、電話番号、年齢などを記載してもらう。
    - (8) 記載後、ボランティア一人が車椅子を押して、当該チケットの席まで案内する。
    - (9) 席まで案内した後、空の車椅子とともに場外インフォメーションブースまで帰還する。
    - (10) 貸し出しサービス簿に、サービス終了のサインをする。
    - (11) 担当者確認後、サイン。
5. 注意事項
  - (1) 車椅子を押すときには、段差、他の人などに十分注意すること  
車椅子に乗っている方の命を握っていると考えよ。慎重の上にも慎重に行動すること。
  - (2) 席まで到達したら直ちに帰還すること
  - (3) 帰りの車椅子予約を申し込まれた場合は、下記のように対処すること  
車椅子貸し出しサービス簿に他の予約がない場合は、予約欄に、住所、氏名等必要事項を記入して貰って、予約する。  
他の予約が入っている場合は、一度場外インフォメーションブース2に帰り、空いている車椅子のサービス簿に予約を入れて、再び観客席に行くこと

以上

平成 15 年 5 月 10 日

5 / 24 ベガルタ仙台 - 鹿島アントラーズ戦  
活動内容別詳細

グランディ・21 ボランティアセンター  
村松淳司

1. 全体責任者： 森
  - (1) 星を通じて東北ハンドレッドとの連絡、依頼等
  - (2) ブース責任者等への連絡、指示等
2. ブース責任者： 菅野、飯島、高木
  - (1) ブース運営、活動実施の責任
  - (2) 受付ボラ、遊軍ボラへの指示
  - (3) 全体責任者との連絡、依頼等
  - (4) ブース間の連絡、情報交換等
  - (5) その他、ブース内で解決できるもの。それ以外の場合は全体責任者に連絡し、指示を受ける。
3. 司令室責任者： 星
  - (1) 会場外の状況の把握
  - (2) シャトルバス運行状況、駐車場の状況等の把握
  - (3) 人の流れの把握
  - (4) 東北ハンドレッド、警備、輸送関係者からの情報伝達、収集
  - (5) 状況をできるだけ詳細に全体責任者あるいはブース2責任者に連絡
  - (6) 無線伝達失敗時にはボランティアセンターに有線で連絡
4. ボラセン責任者： 石井
  - (1) 情報伝達： 司令室・事務室との情報交換、依頼等
  - (2) 全体責任者あるいはブース2責任者への情報伝達
  - (3) ボラセンの運営、管理
  - (4) その他、ボラセンに関わること
5. ブース受付( に該当)
  - (1) 情報案内
    - ・チラシの配布 (県スポーツ振興財団作成資料あり)
    - ・場内の案内 (受付用資料による)
    - ・帰りの交通案内 (輸送・警備計画 = 受付用)
    - ・その他の質問に答えるわからないことはブース責任者へ(ブース責任者でも不明な場合は全体責任者へ)
  - (2) 車椅子貸し出し 車椅子担当者へ連絡
  - (3) 落とし物、迷子
  - (4) その他
6. 遊軍ボランティア
  - (1) 積極的に声をかけよう！ 「こんにちは。ベガルタ戦によろこそ！」
  - (2) 困っている人には「どうしました？」と積極的に！
  - (3) チケットを見て適切な誘導 (そのためにはゲート位置を予め把握しておくこと)
  - (4) 積極的にチラシを配布しましょう！ (東北ハンドレッド用意 = ブースにある)
  - (5) 車椅子を使ったらいい方へ声をかけ、別紙「車椅子貸し出しサービス」参照
  - (6) とにかく、声をかけよう！ 自分で判断がつかない場合はブースにお連れすること！
  - (7) 明るく！ 笑顔で！
  - (8) 帰りには、的確なシャトルバス乗車、自家用車乗車の誘導が必要。そのために、試合中はシャトルバス位置、自家用車駐車場を自分の目で把握しておくこと。





注意点:

1. 指定席は、W ゲートが中心。E ゲートにも S 指定バックスタンドがあるので注意。
2. 上記のチケット種別による **ゲート規制は、恐らく 13:00(詳細は試合当日周知徹底する)に解除**され、S ゲート(ビジター自由席 = 鹿島アントラーズサポーター)以外は、どこからも入れるようになるので、ブース責任者の指示に注意すること。
3. 場内は S ゲートのビジター自由席は隔離されるので、W - N - E の3ゲート間は自由に行き来できるが、S ゲート付近には入れない。つまり、1周できない。
4. トイレの位置に習熟すること。必ず聞かれる。体育館、プール等屋内のトイレは使用できない。また、自販機も使用できない。
5. 場外販売店はブース1の隣に設置。
6. 自分で判断できないこと、曖昧なことがあったら、**必ず、ブース責任者に尋ねること!** 特に誤った情報を絶対に伝えてはならない!

ボランティアで車利用の方はボランティア用駐車許可証を必ずフロントに出しておくこと



一般車駐車に関するメモ：

1. 指定駐車場以外は原則的には駐車できない。
2. 駐車券のない車が入ってきた場合は警備員が対処。排除はしない。
3. 帰り：出場には最大1時間半がかかる。駐車場の構造上、短縮不可能。
4. 帰り：仙台への最も早いルートは、しらかし台 IC 経由である。

# 試合終了後の配置 16:45～



## ポイント

- シャトルバス乗り場への円滑な誘導 要所要所に立つ
- 第一駐車場(タクシー・送迎車)への歩行者進入を抑制
- 利府駅歩行者の適切な誘導